

## バリアフリー観光相談窓口運営等委託業務に係るプロポーザル審査結果

### 1 審査委員会の日時及び会場

日時：令和4年2月7日（月）10:00～11:30

場所：高知県立高知城歴史博物館 1階 ホール

### 2 プロポーザルへの応募者

1 事業者

### 3 審査の項目及び配点

(1) 業務内容の理解について	200点
(2) 相談窓口の設置・運営に関する企画	400点
(3) 現地調査の円滑な実施について	100点
(4) スキルアップや連携強化の取組に関する企画	100点
(5) 業務実施体制・スケジュール	100点
(6) 業務実績	50点
(7) 経費見積書	50点

総合点数 1000点

(審査委員5名、1人あたり200点)

### 4 審査方法及び審査結果

企画提案書、プレゼンテーション及び質疑応答の内容に基づき、各審査委員が審査（採点）を行うとともに全体で協議した結果、次のとおり本業務の契約候補者を選定した。

	参加者名	総合得点
候補者	特定非営利活動法人 福祉住環境ネットワークこうち	674点

### 5 候補者の提案に対する意見等

- ・相談窓口、バリアフリー情報などは実績があり、円滑な運営が期待できる。
- ・建築士とのコラボを含めてバリアフリーに関する調査や相談については評価できる。
- ・観光相談対応のための人材確保については明らかでない部分もあるが、この種の受託事業では難しい課題である。
- ・観光情報のスキルアップの具体提案がもう少し必要ではないか。
- ・地域の観光案内所等との連携を強化し、個々の案内所でも一定のバリアフリー観光案内ができるよう取り組んでほしい。
- ・観光客の方からの要望を該当施設だけでなく県内施設にも周知していただけると、県全体のバリアフリー化が進むのではないかと思う。

- ・ 県内観光関連事業者との連携強化について、バリアフリー観光相談窓口自体を知ってもらえるように具体提案がもう少し必要ではないか。
- ・ セミナーなどで培った技術、能力（UDトークやリモート等）は広く共有し、バリアフリー観光の発展につなげていただきたい。